

## 先天性代謝異常等検査のお知らせ

### ☆先天性代謝異常等の検査を行う病気は

生まれつき体の中の栄養素を代謝するしくみや、ホルモンを作るしくみに異常があり、意識障害やけいれんなどの症状を引き起こし、知能障害などの障害を残すことがある病気です。

検査を受けて早期発見ができれば、食事療法や薬剤の投与等の治療により、病気の発症や重症化予防が可能です。

ただし、まれに、この検査で発見できない場合や、結果がわかる前に発症してしまう病気があります。

千葉県では先天性代謝異常の18疾患と先天性甲状腺機能低下症、先天性副腎過形成症の20疾患の早期発見を目的に検査を行っています。

(詳細は裏面を参考にしてください)

### ☆検査の受け方は

出産した医療機関等で日齢4～6日目(生まれた日を0日と数えます)に赤ちゃんの足の裏から少量の血液をとって検査します。検査は、委託検査機関で行います。

右ページの申込書を記入して、医療機関に申し込みをしてください。

### ☆検査の費用は

検査料は千葉県(※千葉市を除く)が負担します。ただし、採血料は自己負担となります。

また、精密検査が必要となった場合の費用は保険診療(一部自己負担)になります。

### ☆個人情報保護について

検査の実施や追跡調査などで得られた成果は、研究目的で利用することや学会・論文で発表することはありますが、赤ちゃんの名前などの個人情報を公表することはない、ご本人とご家族のプライバシーは厳密に守られます。

★ 裏面もご覧ください。

## 先天性代謝異常等検査申込書

年 月 日

私は、左記の検査のお知らせを読み、検査を受けることに同意しましたので、検査を申し込みます。

児の生年月日 年 月 日

性 別 男 ・ 女

産婦(母)氏名

連絡先住所 〒 -

電話番号 - -

(日中連絡がつく連絡先を記入してください)

き  
り  
と  
り  
線

### ☆検査対象疾患について

|                   |   |
|-------------------|---|
| アミノ酸代謝異常<br>(5疾患) | フェニルケトン尿症、メープルシロップ尿症、<br>ホモシスチン尿症、シトルリン血症1型、<br>アルギニノコハク酸尿症   |
| 有機酸代謝異常<br>(7疾患)  | メチルマロン酸血症、プロピオン酸血症、<br>イソ吉草酸血症、メチルクロトニルグリシン尿症、<br>ヒドロキシメチルグルタル酸血症、<br>複合カルボキシラーゼ欠損症、グルタル酸血症1型                                       |
| 脂肪酸代謝異常<br>(5疾患)  | 中鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症、<br>極長鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症、<br>三頭酵素/長鎖3-ヒドロキシアシルCoA脱水素酵素欠損症、<br>カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ-1欠損症、<br>カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ-2欠損症 |
| 糖質代謝異常<br>(1疾患)   | ガラクトース血症  |
| 内分泌疾患<br>(2疾患)    | 先天性甲状腺機能低下症、先天性副腎過形成症   |

※上記以外の病気が見つかる場合もあります。

### ☆検査結果は

検査後1～2週間で結果が判明します。1か月健診などの機会に確認してください。

再検査や精密検査が必要な場合は、医療機関から連絡がありますので必ず受けてください。

精密検査結果について医療機関や健康福祉センター(保健所)から確認のため、連絡させていただく場合があります。

### ☆千葉市及び千葉県外の病院で出産される場合は

出産予定の医療機関または出産を予定している都道府県・政令指定都市の母子保健担当課にご確認ください。都道府県・政令指定都市により、検査方法や対象疾患・費用負担等が異なる場合があります。

【問合せ先】 千葉県健康福祉部児童家庭課 043-223-2332